

令和 9 年 度
(2 0 2 7 年度)

YOKOHAMA Global Education Program

YGEP - N1 (渡日前入試)

[私費外国人留学生渡日前入試]

学生募集要項

横浜国立大学理工学部

目 次

YGEP-N1（渡日前入試）日程の概要……………	1
横浜国立大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）……………	2
1. YGEP-N1（渡日前入試）とは……………	4
2. 募集人員……………	4
3. 出願資格及び要件……………	4
4. 出願手続……………	6
5. 入学検定料……………	10
6. 出願及び受験にあたっての注意事項……………	10
7. 入学者選抜方法……………	12
8. インターネット面接受験上の注意及び事前準備……………	12
9. 選抜期日……………	12
10. 合格者発表……………	13
11. 特待外国人留学生について……………	13
12. 入学手続……………	13
13. 在留手続について……………	14
14. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の配慮申請 ……	14
15. 個人情報の取り扱いについて……………	15
16. 学生の住居施設について……………	15

<添付様式>

出願の際には、以下の様式を本学ウェブサイトよりダウンロードして印刷して使用してください。様式の印刷は、「A4 サイズ」の「白色の用紙」に「片面カラー印刷」とします。指定の方法以外で印刷した書類は一切受け付けません。

- ・ 出願書類提出用ラベル
- ・ 出願書類等送付内訳書
- ・ 志願票
- ・ 受験票

（注）この募集要項に記載されている日付・時間はすべて日本標準時（UTC+9）とします。

YGEP-N1（渡日前入試）日程の概要

出願書類受付期間

【郵送受付】令和8年（2026年）8月28日（金）～9月3日（木）

（注）9月3日（木）必着（一部書類はE-mail提出も必要）
【日本国外に在住している志願者に限る】

通信テスト

令和8年（2026年）9月24日（木）

選抜期日

令和8年（2026年）10月1日（木）

合格発表

令和8年（2026年）10月20日（火） 12時頃

入学手続受付期間

令和8年（2026年）11月4日（水）～11月13日（金）

●横浜国立大学（YNU）入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【横浜国立大学（YNU）が求める学生像】

YNUは、4つの実践的「知」すなわち「知識・教養」「思考力」「コミュニケーション力」「倫理観・責任感」を身に付けた人材の育成を目指す。よって、自然に恵まれた常盤台キャンパスで学問を学び、世界中からの友と語らい、柔軟な発想と主体的・創造的な課題探究・解決能力を身に付け、社会のリーダーとしてグローバルな共生社会への貢献を目指す次に示す人の入学を求める。

- 入学後の修学に必要な幅広い基礎学力を備え、確かな知識や技能を身に付けたい人
- 知的好奇心や科学的探究心を持ち、新たな発見やアイデアを創造する思考力や判断力を獲得したい人
- 社会が直面する諸課題を解決するために、多様な人々と協働して主体的に社会へ参画する強い意志と責任感を持ちたい人
- 国境を超えたグローバル時代において、外国人学生と共にコミュニケーション力を高め、世界を舞台に発信・飛躍したい人
- 大学院に進学し、さらに高度の知識・技能を身に付け、高度専門職業人として社会に貢献したい人

●理工学部の入学者受入方針

【理工学部が求める学生像】

地球規模の環境問題など社会の要請を把握し、自然科学の真理を探究し、産業を発展させ、輝ける未来を切り開くために研究者・技術者の果たすべき役割はより大きくなっている。そこで理工学部では、実践的学術の国際拠点を目指した教育を実施し、自らの専門分野における専門能力と高い倫理性とともにグローバル適用力を備え、広く科学技術に目を向ける進取の精神に富む人材の育成を目指す。よって次に示す人の入学を求める。

- 自然科学の真理探究や独創的なものづくりを通して、自ら成長・発展しようとするチャレンジ精神にあふれ、新しい時代に対応できる理工系のセンスを磨き、国際的視野を持って多様性を尊重し世の中への貢献を志す人

●YGEP-N1（渡日前入試）を実施する学科及び教育プログラムが求める学生像

【機械・材料・海洋系学科が求める学生像】

- 機械工学、材料工学、または海洋空間のシステムデザインの分野に興味を持ち、ミクロから宇宙までの様々なスケールの事象に対して知恵と技術さらにモノと情報を用いることで、環境に調和した心豊かな社会を構築することに貢献したい人
- 自由と責任を有する大人としての自立性と、基盤となる数学・物理・化学の基礎的能力を持ち、大学において自らの能力を高めようとする意欲を持つ人

【理工学部機械・材料・海洋系学科材料工学教育プログラムが求める学生像】

- 材料工学に強い関心を持ち、新材料やその応用技術を開発したいと希望する人
- 物理や化学に基づいた、材料の様々な性質が生み出される仕組みの解明に興味がある人
- 既存の材料や製造プロセスに環境負荷低減技術を積極的に導入したいという意欲にあふれる人

【理工学部機械・材料・海洋系学科海洋空間のシステムデザイン教育プログラムが求める学生像】

- 環境と調和しつつ世界中を駆けめぐる“未来型の船舶や航空機”、世界中に潜在する海洋エネルギーや海底資源の利用を推進するための“斬新な海洋構造物”の設計エンジニアになりたい人
- 海洋から大気圏さらに宇宙を活躍の場とする“船舶、航空機、人工衛星の運用”の最適化を通して、人や物資や情報の流れを作り、世界を1つにすることを目指したい人

令和 9 年度（2027 年度）横浜国立大学理工学部

YGEP-N1（渡日前入試）学生募集要項

1. YGEP-N1（渡日前入試）とは

横浜国立大学では、私費外国人留学生の受け入れを積極的に拡充していくため、学部の私費外国人留学生を受け入れる教育プログラムを「横浜グローバル教育プログラム（YOKOHAMA Global Education Program）」（通称：YGEP）と総称し、来日して本学のキャンパスで受験する従来の私費外国人留学生入試「渡日入試」と、海外在住者が来日せずに自国で受験する「渡日前入試」を組み合わせて実施します。

YGEP-N1（渡日前入試）は、日本語能力試験 N1 相当の能力を有する者を対象としています（ただし日本語能力試験の受験は必要ありません）。受験者は出願から合否判定、入学許可まで来日する必要がなく、面接試験はインターネット通信を利用して行います。この入試で入学した者は、日本人学生と同様に通常のカリキュラムを履修して卒業することになります。

2. 募集人員

学科	教育プログラム	募集人員
機械・材料・ 海洋系学科	材料工学教育プログラム	機械・材料・海洋系学科で 行う YGEP-N1（渡日入試） と合わせて 2 名
	海洋空間のシステムデザイン 教育プログラム	

志望できるのは 1 つの教育プログラムのみです。なお、機械工学教育プログラムでは YGEP-N1（渡日前入試）による学生募集は実施しません。

3. 出願資格及び要件

日本国籍を有しない者で、次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たす者

【基礎資格】

次のいずれかに該当する者

- (1) 外国において学校教育における 12 年の課程（※）を修了した者及び令和 9 年（2027 年）3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - (2) 次の資格のいずれかを授与された者
 - ① スイス民法に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
 - ② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
 - ③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
 - ④ 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格
 - ⑤ グレートブリテン及び北アイルランド連合王国の大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCEA レベル資格）又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（国際 A レベル資格）のいずれか [3 科目以上合格（評価 E 以上）していること]
 - (3) 外国において文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、NEASC、CIS、Cognia、COBIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者及び令和 9 年（2027 年）3 月 31 日までに修了する見込みの者
- ※外国において学校教育における 12 年の課程とは、地理的・場所的に外国で、原則として、

その国において制度上正規の学校教育に位置付けられたものであって、卒業（修了）により大学への受験資格を得られることを要します。

【要件】

次の（１）から（４）のすべてに該当する者

- （１）出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する若しくは令和 9 年（2027 年）3 月 31 日までに取得できる者
- （２）令和 7 年（2025 年）11 月実施又は令和 8 年（2026 年）6 月実施の日本留学試験を日本国外において本学部が指定する別表 1 の科目をすべて受験し、かつ試験の合計得点が 8 割（850 点満点中 680 点）以上である者
（合計得点は「日本語」の「記述」を含めた点数）
- （３）別表 1 の「英語科目への対応」に示す、令和 6 年（2024 年）9 月以降に実施された英語検定試験のうちいずれかの成績証明書を提出できる者
- （４）日本国外に在住している者

別表 1 ＜日本留学試験等の受験を要する科目＞ ◎→必修

学 科 名	受験を要する教科・科目等	日本留学試験									英語科目への対応	
		出題言語の指定		日本語	理科			数学		総合科目		出願要件
		英語	日本語		物理	化学	生物	コース1	コース2			
機械・材料・海洋系学科		◎	◎	◎	◎			◎		合計得点が8割（850点満点中680点）以上である者（合計得点は「日本語」の「記述」を含めた点数）	令和6年（2024年）9月以降に実施された TOEFL iBT（Home Edition を含む）、TOEIC L&R 又は IELTS（Academic Module）を受験した者 ※IELTS（Academic Module）には IELTS Online を含む。	

- （注 1）日本国籍を有しない者であっても、日本の高等学校若しくは中等教育学校又は日本国内に設置された教育施設を卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この選抜に該当しないので注意してください。ただし、【基礎資格】（2）に該当する者は出願できます。
- （注 2）在留資格「留学」を取得するにあたっては、留学生生活を維持できる経済的基盤を有している必要があります。
- （注 3）日本留学試験を受験できる国・都市については、日本学生支援機構ウェブサイトを参照してください。
- （注 4）日本留学試験の成績通知書のコピー又は成績確認書は、令和 7 年（2025 年）11 月実施又は令和 8 年（2026 年）6 月実施を提出してください。
- （注 5）日本留学試験の詳細については、日本留学試験受付センターへお問い合わせください。
- （注 6）TOEFL iBT、TOEIC L&R 又は IELTS（Academic Module）の成績証明書は 4. 出願手続「別表 2 ⑦」を参照して提出してください。なお、これらの成績証明書は受験してから交付までに相当期間を要するので、出願期間に留意のうえ、早めに準備してください。（出願期間内必着）

4. 出願手続

(1) 出願期間

令和8年(2026年)8月28日(金)～9月3日(木)【郵送必着】

出願書類等に不備のあるもの及び出願期間後に到着したものは受理しませんので、郵便事情等を十分考慮して早めに提出してください。

(2) 出願方法

郵送受付【日本国外に在住している志願者に限る】

- a. 必要な出願書類（(3) 参照）を取り揃え、EMS（国際スピード郵便）又は国際宅配便等の配達記録が残される方法で送付してください。
- b. 出願受付最終日（令和8年（2026年）9月3日（木））までに到着しなかったものについては、受け付けできません。
- c. 出願書類は日本国外から発送してください。日本国内から発送された出願書類は受領しません。
- d. 一部書類については、E-mail による提出も必要です。※

※一部書類の E-mail による提出について

別表2の出願書類のうち、「①志願票」、「②受験票」、「⑧入学検定料の支払い完了通知」、以上3点をPDF又はJPGファイルにして、**出願期間内に横浜国立大学理工学部入試係**（E-mail: ses.nyushi@ynu.ac.jp）宛てにE-mailで提出してください。

(3) 出願書類

別表2の①、②及び「出願書類提出用ラベル」、「出願書類等送付内訳書」の書類4点は、**本学ウェブサイトの募集要項一覧ページより様式データをダウンロードし、A4サイズで白色の用紙に片面カラー印刷したうえで、書類を作成・提出してください。**

別表2 <出願書類>

① 志願票 （要 E-mail で提出）	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を日本語で記入してください。また出願日前 3 か月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで、受験票に貼付したものと同一の写真（縦 4 cm×横 3 cm）を所定欄に貼付してください。なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼付してください。母国の住所・学歴・職歴は英語で記入しても構いません。
② 受験票 （要 E-mail で提出）	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を記入してください。また、志願票に貼付したものと同一の写真を所定欄に貼付してください（顔写真は、アプリ等で加工・修正を施したものは使用できません）。
③ 卒業（修了）証明書	・高等学校（日本の高等学校に相当する課程をいう）の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込み証明書を提出してください。（コピー不可） ・出願資格の【基礎資格】(2)により出願する者は、国際バカロレア等の資格証明書を提出してください。（コピー不可） ・出願資格の【基礎資格】(3)により出願する者は、当該教育施設の修了証明書又は修了見込み証明書を提出してください。（コピー不可）

④ 成績証明書	・高等学校（日本の高等学校に相当する課程をいう）の成績証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u> ・出願資格の【基礎資格】（2）により出願する者は、国際バカロレア等の成績証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u> ・出願資格の【基礎資格】（3）により出願する者は、当該教育施設の成績証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u>
⑤ 国際的な評価団体に 係る書類 （該当者のみ提出）	出願資格の【基礎資格】（3）により出願する者は、当該教育施設が国際的な評価団体（WASC、ACSI、NEASC、CIS、Cognia、COBIS）から認定を受けていることが確認できる書類を提出してください。（認定を受けている旨が記載されている学校案内等（当該学校が発行のもの）の提出でも構いません。）
⑥ 日本留学試験成績 通知書（コピー） 又は成績確認書	令和7年（2025年）11月実施又は令和8年（2026年）6月実施の本留学試験の成績通知書の <u>コピー</u> 又は日本留学試験のウェブサイトにて、自分で印刷した成績確認書を提出してください。2回とも受験した場合も、自分で選択した1回分を提出してください。2回分の試験成績を提出した場合でも、志願票に受験番号を記入した1回分の試験成績を選抜の対象とします。
⑦ TOEFL iBT、TOEIC L&R 又は IELTS (Academic Module) の 成績証明書の原本	次のア・イ・ウのいずれかを提出してください。なお、提出できるスコアは1つのみです。複数試験種のスコアを提出したり、ある試験種のスコアを複数回分提出したりしないでください。 <u>ア TOEFL iBT の成績証明書を提出する場合</u> 以下3点の書類を提出してください。 ①試験実施機関（ETS）から横浜国立大学に送信される TOEFL iBT の Institutional Score Report（ETSへ送信手続きをする必要があります） ②ETSに本学への Institutional Score Report 送信手続きをしたことが確認できる記録（メール画面等）のコピー ③受験者本人へ送信されるスコア（Test Taker Score Report）のコピー ※令和6年（2024年）9月以降に実施された TOEFL iBT のスコアを提出してください。 ※ETSから Institutional Score Report を横浜国立大学へ直送する際のDIコード番号は0410です。 ※送信申請から大学が受信するまでに期間を要するので、出願期間内に大学が受信できるように早めに手続きをしてください。 令和8年（2026年）9月3日（木）までにInstitutional Score Reportが到着しない場合は、出願を受理しないことがあります。 ※TOEFL-ITP（団体向けテスト）のスコアは認めません。 ※TOEFL iBT の Test Date スコアのみを利用いたします。My Best スコアは活用しません。 ※TOEFL iBT には Home Edition を含みます。

	イ TOEIC L&R の成績証明書を提出する場合 令和6年（2024年）9月以降に実施された TOEIC L&R の受験結果「Official Score Certificate」（公式認定証）を上下切り離さずに提出してください。受験の申し込みから成績証明書の交付までに相当期間を要するので、出願期間内に成績証明書が取得できるよう早めに準備をしてください。なお、TOEIC L&R の成績証明書の原本は、後日受験票送付の際に返却します。また、日本で受験した TOEIC L&R の成績証明書を提出する場合、QR コードつきデジタル公式認定証の提出も認めます。デジタル公式認定証で提出した場合は、印字される QR コードを用いてその真正証を確認します。TOEIC デジタル公式認定証をプリントアウトして提出ください。プリントアウトした TOEIC デジタル公式認定証は返却しません。（QR コードつきデジタル公式認定証以外のウェブサイトからダウンロードしたものは受付できません） ※TOEIC L&R はリスニング（Listening）とリーディング（Reading）を測るテストです。 ※TOEIC S&W（スピーキングテスト/ライティングテスト）、Bridge 及び TOEIC-IP テスト（団体特別受験制度）によるスコアレポート（個人成績表）は認めません。 ウ IELTS (Academic Module) の成績証明書を提出する場合 令和6年（2024年）9月以降に実施された IELTS（Academic Module）のスコア（Test Report Form）を試験実施機関から直接本学に送付する手続きをしてください。送付申請から到着までに相当期間を要するので、出願期間内に必着するよう早めに手続きをしてください（令和8年（2026年）9月3日（木）までに到着しない場合は出願を受理しないことがあります）。 ※IELTS（Academic Module）には IELTS Online を含みます。なお、IELTS Online の成績証明書を提出する場合は、試験結果確認画面の「Test Report Form（受験者控え）」の PDF ファイルを印刷して提出してください。
入学検定料の支払い ⑧ 完了通知 <u>（要 E-mail で提出）</u>	払込金額 5,000 円 払い込み済みを証明する書類として、「支払い完了通知のメール画面を印刷したもの」を送付してください。 ※払込方法等の詳細は、「5. 入学検定料」を参照。
⑨ ビデオレター （2 種類）	次の2つのテーマについて、それぞれ120秒のビデオレターを1本ずつ作成して、これら2つのビデオファイルを記憶媒体（CD、DVD 又は USB メモリー）に保存して送付してください。 テーマ① 自己紹介、得意なこと、不得意なこと、 自己性格評価 テーマ② これまでの学習の取り組み、希望 EP（教育プログラム）入学後の将来の目標と進路等 注意事項 ・スピーチは日本語で行ってください。 ・メモ用紙等の発表原稿は一切見てはいけません。

	・カメラの正面を向いたまま、発表する自分の姿を連続して撮影してください。 ・撮影したビデオデータは編集せずにそのまま提出してください。 ・提出された記憶媒体については、受験票送付時に志願者へ返却します。																		
⑩ 居住地を証明する公的な書類等	日本国外における居住地を証明する公的な書類等、志願者本人の住所を確認できる証明書の原本を提出してください。																		
⑪ 国際返信切手券	受験票を国際スピード郵便（EMS）で送付する際に使用する、国際返信切手券を下記表の必要分を提出してください。 <table><tr><th>地域</th><th>国際返信切手券必要枚数（注1）</th><th>日本円料金</th></tr><tr><td>中国・韓国・台湾</td><td>10枚</td><td>1,450円</td></tr><tr><td>アジア （中国・韓国・台湾を除く）</td><td>12枚</td><td>1,900円</td></tr><tr><td>オセアニア・カナダ・メキシコ ・中近東・ヨーロッパ</td><td>20枚</td><td>3,150円</td></tr><tr><td>米国 （グアム等海外領土を含む）</td><td>25枚</td><td>3,900円</td></tr><tr><td>中南米（メキシコを除く）・ アフリカ</td><td>23枚</td><td>3,600円</td></tr></table> 注1：令和5年（2023年）9月30日以前に日本国内で購入した国際返信切手券を利用する場合、必要枚数が異なります。その際は、事前に理工学部入試係まで E-mail でご連絡ください。 ※日本の切手を用意する場合は、日本円料金分の額を用意してください。 ※国際返信切手券及び日本円切手を調達することが困難な国・地域に在住している志願者については、事前に理工学部入試係まで E-mail でご連絡ください。	地域	国際返信切手券必要枚数（注1）	日本円料金	中国・韓国・台湾	10枚	1,450円	アジア （中国・韓国・台湾を除く）	12枚	1,900円	オセアニア・カナダ・メキシコ ・中近東・ヨーロッパ	20枚	3,150円	米国 （グアム等海外領土を含む）	25枚	3,900円	中南米（メキシコを除く）・ アフリカ	23枚	3,600円
地域	国際返信切手券必要枚数（注1）	日本円料金																	
中国・韓国・台湾	10枚	1,450円																	
アジア （中国・韓国・台湾を除く）	12枚	1,900円																	
オセアニア・カナダ・メキシコ ・中近東・ヨーロッパ	20枚	3,150円																	
米国 （グアム等海外領土を含む）	25枚	3,900円																	
中南米（メキシコを除く）・ アフリカ	23枚	3,600円																	

※提出できる書類は、**日本語又は英語**のものです。日本語又は英語以外の言語で作成された証明書等は、大使館又は国で認可された公証役場等で公証印を受けた翻訳（日本語又は英語）を添付してください。

受験票の発送

出願を受理した者に対して、9月中旬頃「受験票」を国際スピード郵便（EMS）で発送します。
令和8年（2026年）9月23日（水）までに受験票が届かない場合は、以下までお問い合わせください。

※ 連絡先 横浜国立大学理工学部入試係 E-mail: ses.nyushi@ynu.ac.jp

5. 入学検定料

(1) 入学検定料の払込について

① 払込金額：5,000 円

② 払込期間：**令和8年(2026年)8月1日(土)～9月3日(木) 17:00(日本時間厳守)**

③ 払込方法：

下記URLより、教育機関向けの国際的な送金サービス「Flywire」を利用し、クレジットカードもしくは銀行振込により払うことが可能です。

<https://www.flywire.com/pay/ynuni/>

利用に際しては、Flywireのウェブサイトを確認し、不明な点があればサポートデスクまでお問い合わせください。

Flywireウェブサイト：<https://www.flywire.com>

Flywireサポートデスク：<https://www.flywire.com/support>

※払込時に別途必要な払込手数料は、志願者の本人負担となります。

※学籍番号/受験番号欄には「0」を入力してください。

※「支払い完了通知のメール画面を印刷したもの」を出願書類に同封してください。

④ 注意事項：

入学検定料の払込に際し、現地インターネット環境の不調等、やむを得ない事情により払込手続きが困難となった志願者については、代替措置等の対応を検討しますので、令和8年(2026年)9月2日(水) 17時(日本時間)までに下記連絡先へ E-mail で連絡をしてください。これ以降に連絡があっても代替措置等はいたしません。

②の払込期間中に入学検定料の払込が確認できない場合、出願書類は受理しません。

※ 連絡先 横浜国立大学理工学部入試係 E-mail: ses.nyushi@ynu.ac.jp

(2) 入学検定料の返還について

払込済の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

① 入学検定料の返還請求ができる場合

ア. 入学検定料を払い込んだが YGEP-N1 (渡日前入試) に出願しなかった場合

イ. 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

ウ. 出願書類等の不備により出願が受理されなかった場合

② 外国送金に関する注意点

1. 日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する送金手数料は志願者負担となります。

2. 返還金については、送金手数料が返還額(5,000円)を上回った場合は返還できないので、ご注意ください。

返還請求の方法

＜「(2) ①入学検定料の返還請求ができる場合 ア、イ」に該当する場合＞

理工学部入試係(下記連絡先)に E-mail で連絡をしてください。

＜「(2) ①入学検定料の返還請求ができる場合 ウ」に該当する場合＞

理工学部入試係より該当する志願者へ E-mail で連絡をします。

※ 連絡先 横浜国立大学理工学部入試係 E-mail: ses.nyushi@ynu.ac.jp

6. 出願及び受験にあたっての注意事項

(1) 複数の教育プログラムを志望することはできません。

(2) 機械・材料・海洋系学科のうち、機械工学教育プログラムでは、YGEP-N1(渡日前入試)

による学生募集は実施しません。

- (3) 志願票には、日本留学試験の受験番号を必ず記入してください。
- (4) 「日本留学試験成績通知書のコピー又は成績確認書」及び「TOEFL iBT、TOEIC L&R 又は IELTS (Academic Module) の成績証明書」について、出願書類として提出できるのは**1回分の試験成績のみ**です。**複数回分を提出しないでください。**
- (5) 志願票連絡先の欄には、大学からの通知が確実に届く住所及び E-mail アドレスを明記してください。
- (6) 出願後の志望先及び書類内容の変更は認めません。出願にあたっては、提出書類に記入漏れや誤りがないか十分注意してください。
- (7) **出願書類等に不備がある場合は受理しません。**
- (8) 受理された出願書類等は一切返却しません。高等学校等の卒業証明書や成績証明書の原本を複数回発行することが不可能な国・地域の志願者については、出願書類に同封する「出願書類等案内送付内訳書」中の③及び④の所定チェック欄にチェックを入れてください。後日に志願者へ郵送する受験票と同封して、これらの原本を返却します。
- (9) 以下の行為は、不正行為となります。不正行為があった場合は、直ちに受験を中止させ、退場の措置をとり、以後の受験を認めません。また、すでに受験した教科の成績は無効とします。
 - ①カンニングをすること。また、他の受験者に答えを教える等カンニングの手助けをすること。
 - ②試験時間中に携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）・タブレット端末・電子辞書・IC レコーダー・イヤホン・音楽プレーヤー等の電子機器類や定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙等の補助具、教科書・参考書・辞書等の書籍類等を使用すること。（使用を許可された場合を除く）
※通信機能のある電子機器類（携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）・タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていないければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）。
- (10) 以下の行為は、不正行為となることがあります。不正行為と認定された場合の取扱いは、上記（9）と同じです。
 - ①試験時間中に電子辞書・IC レコーダー・イヤホン・音楽プレーヤー等の電子機器類や定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙等の補助具、教科書・参考書・辞書等の書籍類等をカバンの中にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。（使用を許可された場合を除く）。
※通信機能のある電子機器類（携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）・タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていないければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）。
 - ②試験場、試験室及び控室において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ③試験場、試験室及び控室において、監督者等の指示に従わないこと。
 - ④その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- (11) 試験の実施に影響を与えるおそれがある場合や不正行為が疑われる場合に、監督者等が所持品を確認することがあります。
- (12) 出願書類等に虚偽の申請、顔写真の加工、その他の不正等の事実が判明した場合や、試験中の不正行為が判明した場合は、入学後でも入学の許可を取り消すことがあります。また、不正行為の態様によっては、警察に被害届を提出する場合があります。
- (13) 出願書類の記載内容を精査するため、追加書類の提出を求めることがあります。

- (14) 本学へ郵送した出願書類の到着確認は、各自で郵便局引受番号又は国際宅配業者の追跡番号等で確認してください。
- (15) 出願後に住所・連絡先などを変更した場合は、必ず届け出てください。
- (16) この募集要項に記載されている日付・時間はすべて日本標準時（UTC+9）とします。
- (17) 出願の際に登録する氏名はなるべく常用漢字を使用してください。常用漢字以外を使用した場合、コンピュータで表記できないことがあります。その場合、合格通知および入学許可書には、出願時に登録した氏名と異なる漢字に置き換えることがあります。

7. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、高等学校等の成績証明書、日本留学試験の成績、TOEFL iBT又はTOEIC L&R又はIELTS（Academic Module）の成績証明書、ビデオレター（日本語）の内容、インターネット面接等を総合的に評価して行います。

インターネット面接は30分以内で日本語により行います。志望動機に関する質疑の他、数学・理科に関する基礎的な学力を問う場合があります。

8. インターネット面接受験上の注意及び事前準備

- (1) 現地のインターネット環境等により本人確認が困難で改善の余地がない場合、面接を無効とすることがあります。この場合、インターネット面接は得点とせず書類審査のみで判定します。
- (2) インターネット面接は、原則として本学が指定する通信ウェブサービス（Microsoft Teams 又は Zoom）を利用して行いますので、受験者は高速のインターネット環境でウェブカメラとマイクを備えたコンピュータが利用できる必要があります。
- (3) **令和8年（2026年）9月24日（木）に通信テストを行います。**通信テスト及びインターネット面接に利用する通信ウェブサービス（Microsoft Teams 又は Zoom）、ミーティング情報、実施時間帯は、9月16日（水）までに志願票に書かれた受験者本人のメールアドレスへ通知します。メールを確認したらその旨、返信してください。
- (4) 通信テスト当日は大学側から通知する通信ウェブサービス（Microsoft Teams 又は Zoom）に受験者が接続してください。
- (5) インターネット面接は、面接員数名に対し受験者1名で行います。試験中は周囲に誰もいない環境を整えてください。
- (6) 本学が指定する通信ウェブサービス（Microsoft Teams 又は Zoom）での対応が難しい場合は、出願期間中に、理工学部入試係にお問い合わせください。

9. 選抜期日

選抜期日：令和8年（2026年）10月1日（木）

インターネット面接は、上記選抜期日に実施します。

※ 志願者が多数となった場合は、上記期日以外の日程で試験を行うことがあります。

実施日時等の詳細は、9月16日（水）までに志願票に書かれた受験者本人のメールアドレスへ通知いたします。

9月17日（木）までに通知がない場合は、下記連絡先までお問い合わせください。

※ 連絡先 横浜国立大学理工学部入試係 E-mail: ses.nyushi@ynu.ac.jp

10. 合格者発表

合格者発表日：令和8年（2026年）10月20日（火）12時頃

本学ウェブサイト合格者受験番号を掲載するとともに、合格者には合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.htm>

※ ウェブサイトでの掲載期間は、合格発表日から概ね1週間程度とします。

※ 電話やE-mailによる可否の問い合わせには一切応じません。

11. 特待外国人留学生について

理工学部 YGEP-N1（渡日前入試）の選抜において合格者となり、入学手続を完了した者は、本学における**特待外国人留学生**としての入学を許可します。特待外国人留学生として入学した者は、1年次（入学から1年間）の授業料が免除となります。

授業料	特待外国人留学生は入学から1年間免除 (2年次以降は年額535,800円〔現行〕) ※
-----	--

※ 特待外国人留学生として入学した場合でも、2年次以降は授業料の納入が必要となります。
なお、2年次以降を含む経済支援制度については、下記ウェブサイトを確認して下さい。

https://global.ynu.ac.jp/support/tuition_scholarship/

12. 入学手続

合格通知を受けた者は、以下の手続期間内に入学手続を行ってください。

【入学手続期間】

令和8年（2026年）11月4日（水）～11月13日（金）〔最終日17時必着〕

※合格者には、合格通知書とともに入学手続書類等を送付します。入学手続の詳細は、同封の書類で確認してください。

【入学手続時に必要な費用】 入学料 282,000 円〔現行〕

【入学後に必要な費用】 授業料 半期分 267,900 円〔現行〕（年額 535,800 円）
（授業料は入学から1年間免除）

注1. 入学料及び授業料は、改定される場合があります。

注2. 在学中に授業料の改定が行われた場合には、新授業料を適用します。

注3. 入学料・授業料以外の諸経費として、学生教育研究災害傷害保険料、TOEFL-ITP 受験料（必修英語科目の習熟度別クラス編成及び単位認定に利用）、校友会費・同窓会費の納付についての案内を、入学手続時にお知らせします。

注4. 入学手続完了者が事情により入学辞退した場合、いかなる理由があっても入学料は返還できません。

注5. 合格者が期間内に入学手続を完了しない場合は入学辞退者として取扱い、これ以降の入学手続を認めません。

13. 在留手続について

日本国外在住者は日本入国のために必要なビザ（査証）及び日本入国時の在留資格「留学」の取得に必要な「在留資格認定証明書」の取得手続を受験者本人が行うことが困難であることから、入学手続を完了した留学生のうち、希望者を対象に本学が「在留資格認定証明書」取得のための代理申請を行います。

「在留資格認定証明書」の交付には通常1～2ヶ月かかるため、代理申請を希望する場合は、入学手続期間にかかわらず早急に、合格通知に同封する案内に記載された必要書類を入学手続書類と併せて理工学部入試係へ送付してください。具体的な期日・手順については、合格者に送付する案内を確認してください。

14. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の配慮申請

心身の障がい等（視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、発達障がい、その他）により受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、次の(1)～(3)の内容を確認したうえで、様式例を参考にして配慮申請書を作成し、理工学部入試係へE-mailにて提出してください。

- (1) 原則として出願前に申し出てください。配慮申請をしても、本学への出願が義務づけられるわけではありません。
- (2) 出願後でも申請を受け付けます。不慮の事故等により配慮が必要となった場合は、速やかに申し出てください。
- (3) 申請の内容や時期によっては、希望通りに配慮ができない場合や、出願期間終了時までに配慮項を決定できない場合があります。可能な限り早い時期に申し出てください。

(配慮申請書様式例 (A 4 判縦))

年 月 日 横浜国立大学長 殿	フリガナ 氏 名 生年月日 住 所 〒 電話番号 E-mail
横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり配慮を申請します。	
記	
1. 志望する学部・学科・教育プログラム(EP) 2. 出願を予定している入試・日程 3. 障がい等の種類・程度 4. 受験上の配慮を希望する事項・内容 5. 修学上の配慮を希望する事項・内容 6. 出身学校在学中にとられていた配慮事項・内容 ※定期試験等についても記入 7. その他	
(添付書類) 医師の診断書（原本または写し） その他参考資料	

(申請書提出先・問い合わせ先)

横浜国立大学理工学部入試係 E-mail : ses.nyushi@ynu.ac.jp

15. 個人情報の取り扱いについて

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人横浜国立大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

(1) 志願者の入学試験成績及び出願書類等に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、以下の目的のために利用します。

- ①合格者への連絡業務（奨学金や保険等に係る福利厚生関係資料や入学後の行事等に関する資料の送付、生協資料の送付）及び入学手続業務
- ②入学後のクラス編成及び各種制度の対象者本人の申請に基づく入学料免除・授業料免除等の福利厚生事業
- ③入学後の教務関係（学籍管理、修学指導等）
- ④本学における広報・諸調査・研究（入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・分析を含む）
- ⑤入学者の個人情報について本学関連団体である校友会及び同窓会の入会手続きに必要な範囲で提供する場合があります。

調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。

それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。

(2) 上記（1）の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。

受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

16. 学生の住居施設について

渡日前入試に合格し、横浜国立大学に入学する場合には、峰沢国際交流会館または大岡インターナショナルレジデンスに優先的に入居することができます。

峰沢国際交流会館に入居を希望する場合は、令和9年（2027年）4月の入居の場合は令和8年（2026年）11月30日（月）までに理工学部入試係に連絡してください。

大岡インターナショナルレジデンスに入居を希望する場合は、令和9年（2027年）4月入居の場合は令和9年（2027年）1月15日（金）までに理工学部入試係に連絡してください。

学生の住居施設

2027年春季募集

※出願や合格発表より前に入居申請手続きが必要となる場合があります。
申請期間の詳細は、各寮のウェブサイトを確認するか、各「お問い合わせ先」に確認してください。

1. 学生寮について

横浜国立大学には、学生生活をサポートする3つの学生寮があります。「峰沢国際交流会館」、「常盤台インターナショナルレジデンス」、「大岡インターナショナルレジデンス」は、日本人学生と外国人留学生が共同生活を通して異文化交流を体験できる寮です。峰沢国際交流会館は横浜国立大学学務・国際戦略部学生支援課が、常盤台インターナショナルレジデンスと大岡インターナショナルレジデンスは民間会社が管理運営をしています。なお、記載されている寄宿料・共益費の金額は改定する場合があります。

(1) 峰沢国際交流会館

キャンパス至近の寮。東通用門から徒歩5分。日本人222名、外国人留学生110名が居住可能。
居住棟:A棟(男子:1・2階62室、女子:3・4階58室)、B棟(男子棟、5階建、140室)、C棟(女子棟、3階建、72室)
共用棟:3階建

居住棟	居室	全室個室、ベッド、机、デスクライト、椅子、エアコン、ユニット型洗面・トイレ、ブラインド、電話端子、テレビ共聴アンテナ端子、インターネット
	共通施設	補食室(流し台、ガスコンロ、食器棚、瞬間湯沸器、電子レンジ、トースター、冷蔵庫)、シャワー室、郵便受け、自動販売機(B棟のみ)
共用棟	1階	交流室、男子洗濯室(コイン式)、女子洗濯室(コイン式)、自動販売機
	2階	事務室、ホール
	3階	会議室、ラウンジ、ホール

【日本人学生】

- ① 入居資格: 本学の学部・大学院に在学する正規生
*既に峰沢国際交流会館に2年間入居した者は除く。
- ② 入居期間: 2年以内
- ③ 選考・決定方法: 2026年10月または2027年4月入学生で本学が定める収入基準を下回り、かつ、通学所要時間が1時間30分以上の者を優先して選考を行います。
入居有資格者の応募が入居定員を超える場合は、抽選を行います。
入居当選発表は、一般入試前期日程及び後期日程の合格発表日に学生支援課ウェブサイトで行います。
*収入基準を上回る者でも申請可能です。
*優先順位等の選考基準については募集要項で確認してください。



- ④ 入居者の経費負担: 電気、水道、ガス等の料金は別途負担

部屋の種類	寄宿料(月額)	共益費	合計
単身室(12㎡)	5,700円	入居月以外: 月額 6,000円	入居月以外: 月額 11,700円
		入居月のみ: 23,600円	入居月のみ: 29,300円

*入居月は共益費が6,000円+退去時清掃費17,600円の徴収となります。

- ⑤ 募集要項配付・申請受付期間

配付期間: 2027年2月上旬発表予定

・学生支援課ウェブサイトからダウンロード <https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/>

受付期間: 2027年2月上旬~2月中旬 *出願・合格発表前でも、左記期間内に申請が必要です。

応募は原則、ウェブ申請とします。

*詳細は募集要項で確認してください。

*インターネットが利用できない場合は、下記の【峰沢国際交流会館に関するお問い合わせ先】まで連絡してください。

【外国人留学生】

- ① 入居資格: 本学に学部生・大学院生・研究生・特別聴講学生・特別研究学生として在学・在籍する外国人留学生
(2027 年 4 月入学予定者を含む)

***既に峰沢国際交流会館または留学生会館(2026 年 3 月運用停止)に合計2年間入居した者は除く。**

- ② 入居期間: 1 年以内(留学生会館(2026 年 3 月運用停止)と合算)

ただし、空室がある場合に限り、2 年目の入居が許可される場合があります。

- ③ 選考・決定方法: 応募者多数の場合、抽選を行います。

抽選結果発表は 2 月中旬頃に学生支援課ウェブサイトで行います。

***優先順位等の選考基準については外国人留学生用の募集要項で確認してください。**



- ④ 入居者の経費負担: 電気、水道、ガス等の料金は別途負担

部屋の種類	寄宿料(月額)	共益費	合計
単身室(12 m ²)	5,700 円	入居月以外: 月額 6,000 円	入居月以外: 月額 11,700 円
		入居月のみ: 23,600 円	入居月のみ: 29,300 円

***入居月は共益費が 6,000 円+退去時清掃費 17,600 円の徴収となります。**

- ⑤ 募集要項配付・申請受付期間

配付期間: 2027 年 1 月中旬発表予定

・学生支援課ウェブサイトからダウンロード <https://www.gakuseisupport-ynu.ac.jp/dormitory/>

受付期間: 2027 年 1 月中旬～1 月下旬 ***出願・合格発表以前でも、左記期間内に申請が必要です。**

応募は原則、ウェブ申請とします。

***詳細は募集要項で確認してください。**

***インターネットが利用できない場合は、下記の【峰沢国際交流会館に関するお問い合わせ先】まで連絡してください。**

【峰沢国際交流会館に関するお問い合わせ先】

横浜国立大学 学務・国際戦略部 学生支援課 学生支援係

TEL: 045-339-3190 Email: gakusei.gakusei@ynu.ac.jp

〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台79-8



(2) 常盤台インターナショナルレジデンス【日本人学生・外国人留学生】

2019 年春に開館した常盤台キャンパス内にある新しい学生寮です。

部屋のタイプは、共同生活を通じ、多様な文化体験ができるシェアユニットタイプ（学生 8 人が共同生活）とプライベートタイプ（完全個室）があります。いずれも建物内で男女用エリアに分かれています。

住居	シェアユニット 112 戸 (8.25~8.84 m ²)	【共用部】 リビング、キッチン、シャワー、トイレ、洗面台、エアコン、TV、本棚、炊飯器、ダイニングテーブル、チェア、電子レンジ、冷蔵庫、食器棚、電気ケトル 【居室(個室)】 ベッド、デスク、イス、冷蔵庫、クローゼット、デスクランプ、エアコン、天井照明
	プライベート 166 戸 (16.20~16.74 m ²)	ミニキッチン、シャワー、トイレ、洗面台、エアコン、ベッド、デスク、イス、冷蔵庫、クローゼット、洗濯機置き場（洗濯機は付いていません）、デスクランプ、天井照明
共用部	交流スペース、コインランドリー、駐輪場、バイク置場、防犯カメラ、エレベーター5 基	

① 入居資格:2027 年 4 月に学部・大学院に入学および在籍している日本人学生、外国人留学生

② 入居期間:最長で修業年限までの年数内

③ 選考・決定方法:2027 年 2 月頃ウェブサイトで発表

④ 入居者の負担額

部屋の種類	賃料(月額)	共益費(月額)	水道光熱費(月額) *電気・ガス・水道インターネット代含	入居一時金	再契約時 事務手数料
シェアユニット	38,000 円	7,000 円	15,510 円(税込)	66,000 円(税込)	16,500 円(税込)
プライベート	51,000 円	7,000 円	15,510 円(税込)	66,000 円(税込)	16,500 円(税込)

⑤ 募集要項配付・申請受付期間 2027 年 2 月発表予定

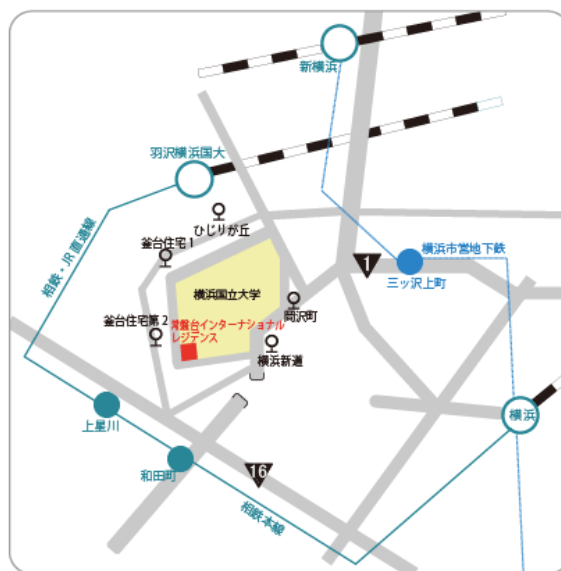
配付:常盤台インターナショナルレジデンスウェブサイト <https://tokiwadai-ir.jp>

⑥ お問い合わせ先 常盤台インターナショナルレジデンス管理事務所

TEL:045-900-1451 Email:tokuwadai@japt.co.jp

〒240-0067 横浜市保土ケ谷区常盤台 79-9

<https://tokiwadai-ir.jp/>



(3)大岡インターナショナルレジデンス【日本人学生・外国人留学生】

2010 年 7 月に開館した外国人留学生、日本人学生、外国人研究者、大学教職員が居住する、異文化共生ハウス。大学までの通学時間は約 1 時間。

建物 1 階にはコンビニエンスストアが入っており、地下鉄「弘明寺」駅および弘明寺商店街まで徒歩 3 分。

ワンルームは1~4 階が男子用、5・6 階が女子用。1K は 1~5 階で男女混合となっています。

住居	ワンルーム 252 戸 (12.26~12.55 m ²)	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫など ※キッチン、シャワー、ランドリーは共同になります
	1K 室 26 戸 (28.63~28.76 m ²)	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、浴室、キッチンなど
共用部	カルチャーホール、各階キッチンラウンジ、各階シャワー・ランドリー室、喫煙所、駐輪場、バイク置場、1F コンビニ、オートロック、防犯カメラ、エレベーター2 基など	

① 入居資格:2027 年 4 月に学部・大学院に入学および在籍している日本人学生、外国人留学生

② 入居期間:最長で修業年限までの年数内

③ 選考・決定方法:申込順(地理的状況、収入基準による選考基準無し、定員になり次第応募締切)

***詳細は 2027 年 2 月頃発表**

④ 入居者の負担額

部屋の種類	賃料(月額)	共益費(月額)	入居一時金	再契約時 事務手数料
ワンルーム	37,000 円	12,000 円*インターネット代・水道代含	66,000 円(税込)	16,500 円(税込)
1K	67,000 円	7,700 円*インターネット代含	66,000 円(税込)	16,500 円(税込)

(ワンルーム):電気代、コインランドリー・シャワー代は別途負担

(1 K):電気代、ガス代、水道代は別途負担

⑤ 募集要項配付・申請受付期間 2027 年 2 月発表予定

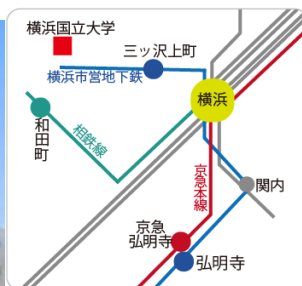
配付:大岡インターナショナルレジデンスウェブサイト <https://int-residence.jp>

⑥ お問い合わせ先 大岡インターナショナルレジデンス管理事務所

TEL:045-712-8870 Email:residence@japt.co.jp

〒232-0061 横浜市南区大岡 2-31-2

<http://www.int-re>



2. 下宿・アパート等について

民間の下宿・アパート等を希望している方(学生寮の入居選考から外れた者を含む)のために、横浜国立大学生生活協同組合が学生生活に適した物件を紹介しています。

・資料請求・お問い合わせ先 横浜国立大学生生活協同組合

TEL:045-331-5217

〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台79-10

ウェブサイト:<https://www.univcoop.jp/ynu/index.html>

<https://sumai.ynu-coop.jp>

(横浜国立大学生協 物件情報検索サイト)

<https://www.univcoop.jp/ynu/index.html>



<https://sumai.ynu-coop.jp>



不測の事態が生じた場合における本学からの情報提供について

公共交通機関の乱れや自然災害、人為災害、疫病・感染症の影響などにより、所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態が生じた場合は、志願票に記載されているE-mailにお知らせします。また、横浜国立大学理工学部(入試情報) 公式X(旧Twitter) アカウント(@ynu_es_nyushi)でもお知らせします。

なお、これらの不測の事態が生じた場合は、試験日程や入学者選抜方法を変更した上で、入学者の選抜を行うことがあります。

横浜国立大学理工学部入試係

TEL : 045-339-3821

E-mail : ses.nyushi@ynu.ac.jp

横浜国立大学ウェブサイト <https://www.ynu.ac.jp/>

ChatGPTをはじめとする生成 AI の利用について

横浜国立大学では、学生に対して、ChatGPT などの生成 AI に対する注意喚起を行っています。入学試験に関しても、下記の注意事項を踏まえて、必要な提出書類等の作成を行うようお願いいたします。

なお留学生の皆さんは、下記の他、必要に応じて、各国・地域の方針・法令等も踏まえるようお願いいたします。

注意事項

生成 AI に入力した情報は、AI の学習に利用されたり、意図せず漏洩したりする恐れがあります。また生成 AI の出力する情報は、出典が明らかではなく、虚構や、偏った主張、倫理上問題のある表現などが含まれている危険性があります。

出願書類等の作成に当たっては、横浜国立大学の「入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」を確認し、不正が疑われたり、入学後に学修上のミスマッチが起きたりしないよう、自らの責任において十分に考えたものを提出してください。

問い合わせ先

横浜国立大学理工学部入試係

〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台79-5

〔窓口取扱時間〕 8:30～12:45、13:45～17:00

土日・祝日及び年末年始を除く。

夏季休業期間 8月11日（火）～8月18日（火）

TEL : 045-339-3821

FAX : 045-339-3820

E-mail : ses.nyushi@ynu.ac.jp

※問い合わせは、志願者本人が行うこと。

Air Mail

Admissions Section
College of Engineering Science,
Yokohama National University

79-5 Tokiwadai, Hodogaya-ku, Yokohama City
240-8501 Japan

出願書類在中

Application for Admission Documents Enclosed

YGEP-N1（渡日前入試）

学部		理工学部	
学科		機械・材料・海洋系	学科
志望教育プログラム		教育プログラム	
志 願 者	氏名(カタカナ)		
	国		
	住所		
	電話番号		

太枠内をすべて記入し、封筒に貼り付けて送付してください。

受験番号	※
氏 名	

令和9年度（2027年度）

YGEP-N1（渡日前入試）出願書類等送付内訳書 1 / 2

- ・各書類に不備がないことをチェック欄に「○」印を記入して確認してください。
- ・確認ができたなら、このシートを含むすべての書類を同一の封筒に入れて郵送してください。

チェック欄	提出書類	注意事項
①	志願票 (要 E-mail 提出)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を日本語で記入してください。また出願日前3か月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで、受験票に貼付したものと同一の写真（縦4 cm×横3 cm）を所定欄に貼付してください。なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼付してください。母国の住所・学歴・職歴は英語で記入しても構いません。
②	受験票 (要 E-mail 提出)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を記入してください。また、志願票に貼付したものと同一の写真を所定欄に貼付してください（顔写真は、アプリ等で加工・修正を施したものは使用できません）。
③	卒業(修了)証明書	・高等学校（日本の高等学校に相当する課程をいう）の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込み証明書を提出してください。（コピー不可） ・出願資格の【基礎資格】(2)により出願する者は、国際バカロレア等の資格証明書を提出してください。（コピー不可） ・出願資格の【基礎資格】(3)により出願する者は、当該教育施設の修了証明書又は修了見込み証明書を提出してください。（コピー不可） ☐ 証明書原本の返却を希望する。（出身国・学校等の事情により、証明書の原本を複数回発行することができない者は、チェック☑してください。受験票に同封して返却します。）
④	成績証明書	・高等学校（日本の高等学校に相当する課程をいう）の成績証明書を提出してください。（コピー不可） ・出願資格の【基礎資格】(2)により出願する者は、国際バカロレア等の成績証明書を提出してください。（コピー不可） ・出願資格の【基礎資格】(3)により出願する者は、当該教育施設の成績証明書を提出してください。（コピー不可） ☐ 証明書原本の返却を希望する。（出身国・学校等の事情により、証明書の原本を複数回発行することができない者は、チェック☑してください。受験票に同封して返却します。）
⑤	国際的な評価団体に 係る書類 (該当者のみ提出)	出願資格の【基礎資格】(3)により出願する者は、当該教育施設が国際的な評価団体（WASC、ACSI、NEASC、CIS、Cognia、COBIS）から認定を受けていることが確認できる書類を提出してください。（認定を受けている旨が記載されている学校案内等（当該学校が発行のもの）の提出でも構いません。）
⑥	日本留学試験 成績通知書（コピー） 又は成績確認書	令和7年（2025年）11月実施又は令和8年（2026年）6月実施の日本留学試験の成績通知書のコピー又は日本留学試験のウェブサイトにて、自分で印刷した成績確認書を提出してください。2回とも受験した場合も、自分で選択した1回分を提出してください。2回分の試験成績を提出した場合でも、志願票に受験番号を記入した1回分の試験成績を選抜の対象とします。
⑦	TOEFL iBT、TOEIC L&R 又は IELTS (Academic Module) 成績証明書の原本	TOEFL iBT、TOEIC L&R 又は IELTS (Academic Module) の成績証明書を提出してください（4.出願手続 別表2 ⑦を参照ください。）。TOEFL iBT 及び IELTS (Academic Module) については、試験実施機関から本学へ成績証明書を直接送信・送付させる手続きが必要となります。IELTS Online を受験した場合、4.出願手続 別表2 ⑦を参照ください。なお、提出できるスコアは1つのみです。複数試験種のスコアを提出したり、ある試験種のスコアを複数回提出したりしないでください。

令和 9 年度（2027年度） YGEP-N1（渡日前入試）出願書類等送付内訳書 2 / 2

チェック欄	提出書類	注意事項																		
	⑧ 入学検定料の支払い完了通知 (要 E-mail 提出)	払込金額 5,000 円 払い込み済みを証明する書類として、「支払い完了通知のメール画面」を印刷したものを送付してください。※払込方法等の詳細は、募集要項「5. 入学検定料」を参照。																		
	⑨ ビデオレター (2 種類)	次の2つのテーマについて、それぞれ120秒のビデオレターを1本ずつ作成して、これら2つのビデオファイルを記憶媒体（CD、DVD又はUSBメモリー）に保存して送付してください。 テーマ① 自己紹介、得意なこと、不得意なこと、自己性格評価 テーマ② これまでの学習の取り組み、 希望EP（教育プログラム）入学後の将来の目標と進路等 注意事項 ・スピーチは日本語で行ってください。 ・メモ用紙等の発表原稿は一切見えてはいけません。 ・カメラの正面を向いたまま、発表する自分の姿を連続して撮影してください。 ・撮影したビデオデータは編集せずにそのまま提出してください。 ・提出された記憶媒体については、受験票送付時に志願者へ返却します。																		
	⑩ 居住地を証明する公的な書類等	日本国外における居住地を証明する公的な書類等、志願者本人の住所を確認できる証明書の原本を提出してください。																		
	⑪ 国際返信切手券	受験票を国際スピード郵便（EMS）で送付する際に使用する、国際返信切手券を下記表の必要分を提出してください。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">地域</th><th style="width: 30%;">国際返信切手券 必要枚数 (注 1)</th><th style="width: 30%;">日本円料金</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中国・韓国・台湾</td><td>10枚</td><td>1,450円</td></tr> <tr> <td>アジア（中国・韓国・台湾を除く）</td><td>12枚</td><td>1,900円</td></tr> <tr> <td>オセアニア・カナダ・メキシコ・中近東・ヨーロッパ</td><td>20枚</td><td>3,150円</td></tr> <tr> <td>米国（グアム等海外領土を含む）</td><td>25枚</td><td>3,900円</td></tr> <tr> <td>中南米（メキシコを除く）・アフリカ</td><td>23枚</td><td>3,600円</td></tr> </tbody> </table> 注 1：令和 5 年（2023 年）9 月 30 日以前に日本国内で購入した国際返信切手券を利用する場合、必要枚数が異なります。その際は、事前に理工学部入試係まで E-mail でご連絡ください。 ※日本の切手を用意する場合は、日本円料金分の額を用意してください。 ※国際返信切手券及び日本円切手を調達することが困難な国・地域に在住している志願者については、事前に理工学部入試係まで E-mail でご連絡ください。	地域	国際返信切手券 必要枚数 (注 1)	日本円料金	中国・韓国・台湾	10枚	1,450円	アジア（中国・韓国・台湾を除く）	12枚	1,900円	オセアニア・カナダ・メキシコ・中近東・ヨーロッパ	20枚	3,150円	米国（グアム等海外領土を含む）	25枚	3,900円	中南米（メキシコを除く）・アフリカ	23枚	3,600円
地域	国際返信切手券 必要枚数 (注 1)	日本円料金																		
中国・韓国・台湾	10枚	1,450円																		
アジア（中国・韓国・台湾を除く）	12枚	1,900円																		
オセアニア・カナダ・メキシコ・中近東・ヨーロッパ	20枚	3,150円																		
米国（グアム等海外領土を含む）	25枚	3,900円																		
中南米（メキシコを除く）・アフリカ	23枚	3,600円																		

※提出できる書類は、日本語又は英語のものです。日本語又は英語以外の言語で作成された証明書等は、大使館又は国で認可された公証役場等で公証印を受けた翻訳（日本語又は英語）を添付してください。

令和9年度（2027年度）

横浜国立大学理工学部 YGEP-N1（渡日前入試）志願票 1／2

受験番号

※

学科

機械・材料・海洋系 学科

志望教育
プログラム

教育プログラム

注）志望する教育プログラムを1つ記入してください。なお本入試では、材料工学教育プログラム、
海洋空間のシステムデザイン教育プログラムが学生募集を行います。

日本留学試験受験番号記入欄

*

*

写 真 欄

縦 4 cm×横 3 cm

出願前3か月以内に撮影したもの

（顔写真は、アプリ等で加工・修正を施したものは使用できません）

（令和7年（2025年）11月実施又は令和8年（2026年）6月実施の日本留学試験の受験番号を記入ください）

氏名	カタカナ					国 籍	
	アルファベット	Family name		First name			
生年月日		(西暦) 年 月 日		性 別	男 ・ 女		
連絡先	志願者	〒 —			電話 + — — —		
		住所					
		E-mail（第1）：					
		E-mail（第2）：					
父母等連絡人	氏名				続柄		
	〒 —			電話 + — — —			
	住所						
選択する英語試験の成績証明書		1. TOEFL（受験日： 年 月 日, 送信手続日： 年 月 日） 2. TOEIC（受験日： 年 月 日） 3. IELTS（受験日： 年 月 日, 送付手続日： 年 月 日）, オンライン版受験 ☐ ※ ※3のうちIELTS Onlineの成績証明書を提出する場合は、チェック ☒ してください。					

注）住所・電話番号・E-mailについては、令和8年（2026年）9月～令和9年（2027）年4月までの期間において**確実に連絡を取ることができる連絡先**を記入してください。

【次のページも記入してください】

令和9年度（2027年度）

横浜国立大学理工学部 YGEP-N1（渡日前入試）志願票 2 / 2

出願資格

- ・必ず記入してください。
- ・入学年月・卒業年月欄では、入学・卒業等該当箇所に○をつけてください。

	区分	学 校 名	学校所在国名 及び都市名	入学年月 (西暦)	卒業年月 (西暦)	修学年数
学 歴	(初等教育) 小学校			年 月 入 学	年 月 卒 業・中 退	
				年 月 入 学・編 入	年 月 卒 業・中 退	
				年 月 入 学・編 入	年 月 卒 業・中 退	
	中学校・高等学校 (中等教育)			年 月 入 学	年 月 卒 業・中 退	
				年 月 入 学・編 入	年 月 卒 業・中 退	
				年 月 入 学・編 入	年 月 卒 業・中 退	
	(高等教育) 大学			年 月 入 学	年 月 卒 業・中 退	
				年 月 入 学・編 入	年 月 卒 業・中 退	
	大学入学資格検定試験等	国際バカロレア資格		年 月 取得・取得見込み		
		アビトゥア資格		年 月 取得・取得見込み		
バカロレア資格（フランス共和国）		年 月 取得・取得見込み				
GCEA レベル資格		年 月 取得・取得見込み				
外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む）		年 月 合格・合格見込み				
特記事項						

- 注意：
1. 幼稚園、保育園教育は含まれません。
 2. いわゆる「大学予備教育」は中等教育に含まれます。
 3. 「飛び級」や「繰上げ卒業」等の事実があれば、特記事項欄にその旨を記入してください。
 4. 「取得資格・職歴」がある場合は、特記事項欄にその旨を記入してください。
 5. 上欄に書ききれないときは、適当な別紙を添付し記入してください。

この様式は A4 サイズの白色用紙に片面印刷して使用してください

記入上の注意

- ・ 黒のボールペンを使用し、**日本語で記入**してください。
- ・ 書体は楷書またはローマ字活字、数字は算用数字を使用してください。
- ・ 志望する教育プログラムを1つ記入してください。
- ・ 本入試では、材料工学教育プログラム、海洋空間のシステムデザイン教育プログラムが学生募集を行います。
- ・ 志願票（別紙）と受験票には同一の写真を貼付してください（写真の裏面へ氏名を記入してください）。
- ・ ※欄には記入しないでください。

受験票

令和9年度（2027年度） 横浜国立大学理工学部
YGEP-N1（渡日前入試）

受 験 番 号	※
学 部	理工学部
学 科	機械・材料・海洋系 学 科
志望教育プログラム	教育プログラム
氏 名 (カタカナ表記)	

写 真 欄

縦 4 cm×横 3 cm

出願前 3 か月以内に
撮影したもの

(顔写真は、アプリ等で加
工・修正を施したものは使
用できません。)